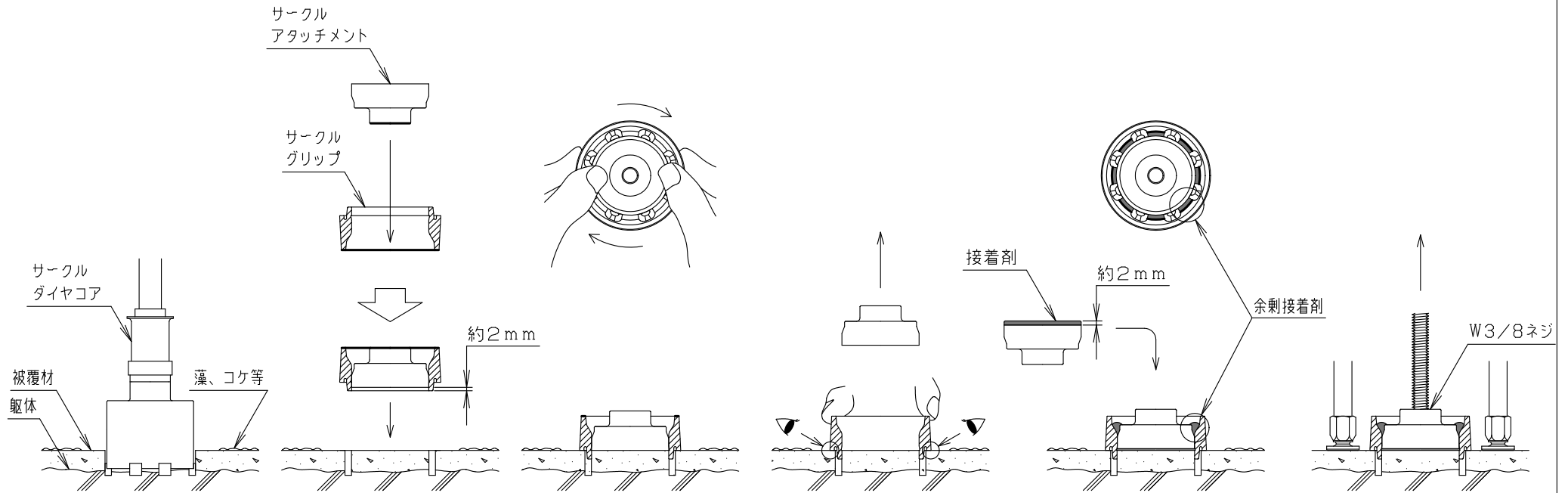


① 素地調整
切込み

② 貼付け準備

③ 貼付け

④ 試験



ディスクペーパー等で接着に支障をきたす藻、コケ等を除去する。

軽量ハンマードリルを回転モードにし、サークルダイヤコアで全周が躯体に達するまで切込みを行う。

※最低6mmは切込みを入れて、サークルグリップを挿入するための深さを確保する。

サークルアタッチメントの付着物や試験面の切粉を除去する。

サークルグリップにサークルアタッチメントをはめる。

※サークルアタッチメントの初回使用時は、接着面の被膜を紙ヤスリで除去する。

※接着不良になるため、防錆潤滑剤（例：5-56）は使用しないこと。

サークルグリップを切込みに合わせ、回しながら挿入する。

サークルグリップが浮かないように押さえながらサークルアタッチメントを取り外す。

サークルグリップに浮きがないことを確認する。

サークルアタッチメント接着面に2液混合型エポキシ樹脂系接着剤を塗布し、サークルグリップに押し込み、余剰接着剤の吐出を確認する。

試験面に対して垂直になるようにテクノテスターをセットし、付着強度を測定する。

φ45円形付着強さ試験要領